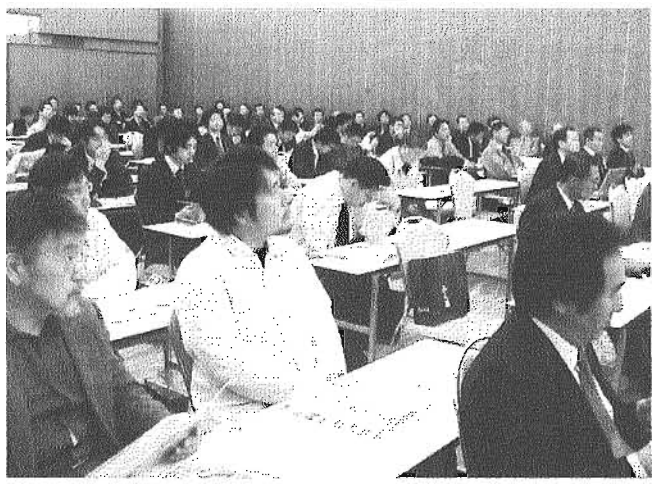
駅周辺の憩いの場に

共研公園完成記念式典

鹿児島市が九州新幹線開業に伴う周辺整備の一環として進めてきた、鹿児島市中央町の共研公園リフレッシュ整備がこのほど完成、2月28日に開園記念式典を開いた。行政関係者や施工業者、地域住民ら150人が出席し、春を思わせる天候のもと盛大に完成を祝った。



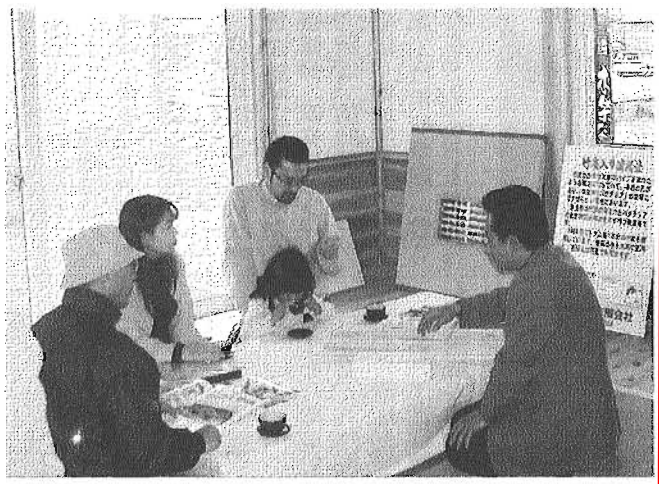
講演に聴き入る参加者＝鹿児島市のホテルウェルビューかごしまで

オープンセレモニーでは初めに、赤崎義則鹿児島市長、長田徳太郎鹿児島市議会議長、仮屋慶二中央町町内会長や中洲小学校、甲南中学校の児童代表らによるテープカットが行われ、中洲小学校ブラスバンドの演奏を聞きながら、関係者及び幼稚園児が園庭200㍍を一周。次いで、赤崎市長や長田議長、近隣幼稚園の洗心幼稚園、共研幼稚園の園児代表らが、くすだまを割り開園を祝った。

引き続き行われた記念式典では、赤崎市長が「この新しい公園が、憩いや健康づくりの場、地域住民や観光客の触れ合う交流の場となり、鹿児島中央駅周辺の活性化につながることを心から祈念します」と挨拶。園田太計夫鹿児島市建設局長が事業目的や施設の概要及び整備経過など工事経過を報告した。また、設計・施工業者（9社）に対する感謝状の授与式も行われた。このほか、来賓を代表して、長田議長が「この公園が今後ますます地域住民らの憩いの場になることを願います」と祝辞を寄せた。なお、式典終了後は、花鉢や球根などが出席者に配布された。

共研公園は、昭和26年の開設以来、スポーツ中心の近隣公園（面積約1ha）として、市民に親しまれてきたが、新しい公園を整備するにあたり、周辺住民や公園利用者などを対象にアンケート調査を行い「市民の誰もが運動や憩いの場として利用できる明るくオープンのふれあいの場」を基本コンセプトに再整備。ナポリ通り側入口の「西郷南洲翁宅地跡地碑」「鹿児島市立女子興業学校」の名残である門柱や石畳などの旧跡を生かし、イベントやグラウンドゴルフなど軽運動が気軽にできる芝生広場や弾性舗装の周回遊路（200m）、シンボルツリーのクスノキとイチョウ並木を中心としたレンガ張りのプロ

完成を祝いテープカットを行う関係者（上）と園内を一周する園児ら＝鹿児島市の共研公園で



係員の説明を熱心に聴く来場者＝鹿児島市の現地で

く開放的な公園として生まれ変わった。

施工業者等は次の通り。

基本・実施設計＝第一復建㈱鹿児島営業所▽公園整備（園内構造物）＝㈱新留土木▽同（園内舗装）＝米盛建設㈱▽同（園内既設解体）＝吉留建設産業㈱▽同（給排水衛生設備）＝㈱明治水道▽同（電気設備）＝㈲月代電業社▽樹木整備（その1）＝㈱川崎植木▽同▽公衆トイレ新築本体＝

「木楽な家」完成見学会

自然素材ふんだんに

尾堂産業

尾堂産業㈲（尾堂須記子社長）は2月28、29日の両日、鹿児島市上福元町で新築住宅「木楽な家」完成見学会を開き、新しい住居を求める若い夫婦や家族連れらが訪れるなど、終日にぎわった。

同住宅は、本物の自然素材をふんだんに使用した「健康住宅」。主な構造材は、くん煙処理を施した形状記憶木材を使用し、漆喰（しっくい）にはホルムアルデヒドなどの化学物質やにおいを吸着・分解する優れた「幻の漆喰」、畳は竹炭を使用し、カビ、細菌、ダニなどの発生を防ぎ、清らかな室内の空気を保つ調湿、脱臭効果に優れた「清活畳」など。また、床板にはスギ38㍉を使用し、うづくり加工を施している。木材に「モーツァルト」の曲をじっくり聞かせながら乾燥させ、人に優しい「木の波動」を生み出す「音響熟成木材」で、素足で歩く心地よさが体感できる。

見学会では、朝早くから多くの家族連れらが訪れ、木のぬくもりと優しさを感じる快適な住まいに興味を示し、係員らは親切にアドバイスしながら来場者の対応に追われていた。

尾堂竜太専務は「多くの方々に来ていただいた。これからも『街に森を』をテーマに自然に優しい住宅づくりに取り組んでいきたい」と語った。

1kW家庭用コージェネシステム発表会

開発経緯等を詳説

日本ガス

日本ガス㈱は1日、鹿児島市のホテルウェルビューかごしまで、鹿児島での販売を前に「1kW家庭用コージェネレーションシステム・エコウィル」の発表会を行い、ハウスメーカーや建築設備設計の関係者ら約80人が参加、商品に対する知識や販売体制などの説明を受けた。

発表会では初めに、中間兼市日本ガス社長が「同商品は、環境性・省エネ性に優れ、15年度省エネルギー大賞でもセンター会長賞を受賞した商品で家庭用普及タイプでは初めて市場に導入された画期的な商品である、この発表会で少しでもエコウィルについて理解していただき、導入のきっかけになることを祈念します」と挨拶。このあと、有田哲郎取締役が同社のサービス体制、販売量、将来展望など「日本ガスの現況」について説明した。

引き続き行われた講演会では、講師の松坂英孝大阪ガス㈱リビング開発部企画開発チームマネージャーが「エコウィルの全国販売およびその後の展開について」と題して解説。また、小村敏信日本ガス㈱営業企画グループ長がエコウィル販売体制についての説明を行った。

「1kW家庭用コージェネレーションシステム・エコウィル」とは、大阪ガス、東邦ガス、西部ガスが中心となって開発した家庭用初のガスエンジンコージェネレーションシステム商品で、天然ガスを燃料にして電気や給湯、暖房などの熱を同時に作る。発電された電気は、テレビや冷蔵庫などに利用し、発電時の排熱はお風呂や床暖房、浴室乾燥暖房機に利用でき、家庭電力の3～4割程度をまかなえるとしている。また、導入を支援する国の補助制度（約20万円程度）が利用できるとしている。

販売は、新築の一般住宅を中心に4月からスタート。販売台数は、年間約30台を見込んでいる。商品開発メーカーは、ガスエンジン発電ユニットが本田技研工業㈱、排熱利用給湯暖房ユニットが㈱ノーリツ、㈱長府製作所。

最近の県内景況

民間建築は低調推移

鹿児島銀行はこのほど、最近の県内景況を発表した。総括では「全体としては景気の厳しさが続いている」と報告し、建設業関連では「公共工事の発注は前年割れが続き、民間建築も住宅建設が前年を下回るなど全般的に低調に推移している」とまとめた。

詳細報告では、公共工事発注（1月）は、前年を大きく下回り、受注状況は一段と厳しさを増している。一方、民間建築は、焼酎、電子部品関連の工場増築や医療・福祉関連施設等比較的大型の設住宅着工戸数（12月）は、前年比21・7％減と2カ月連続で前年を下回った。用途別にみると、持家、貸家が3・4％、13・8％の各減で、分譲もマンション、一戸建て共に減少したことから76・1％減と、全ての用途で前年割れとなった。

また、主要建設資材卸売業者の売り上げは、工事量の少なさを反映し、低調に推移している。生コン生産（1月）は、公共工事向け、民間工事向けともに低調で、販売競争は厳しさが続いている。木材関係では、住宅の駆込み着工需要が落着いたことから、製材品の生産は低調に推移。このため、市況は原木、製品ともに、外材は保合いながら、国産材は弱含みで推移しているとした。

優良省エネ設備顕彰授与式

共立冷熱（宮崎市）等が受賞

日設連

日本冷凍空調設備工業連合会（日設連、粟屋利喜男会長）は2月27日、東京都港区の虎ノ門パストラルで、第22回優良省エネルギー設備顕彰の授与式を開いた。省エネルギー会長賞（新設設備部門）は、「NH3／CO2二次冷媒ループ冷凍システムを使用したスパイラル凍結設備」（おおさき町鰻加工組合加工場、鹿児島県）を施工した八洋エンジニアリング（静岡県焼津市）、共立冷熱（宮崎市）が受賞した。

省エネ推進技術を顕彰した授与式＝東京都の虎ノ門パストラルで

また、日設連会長佳作には、「氷畜熱エアコンへの更新建物」（フタタ大橋店、福岡市）で九電工（福岡市）などが選ばれた。

粟屋会長は、「地球温暖化防止などの観点から、一層の省エネルギー推進が求められている。省エネ法改正は、われわれにとってビジネスチャンスとなる。今後とも、蓄積した技術を駆使して省エネルギーの取り組みを進めてほしい」と話した。

街のオアシスとして期待

共研公園

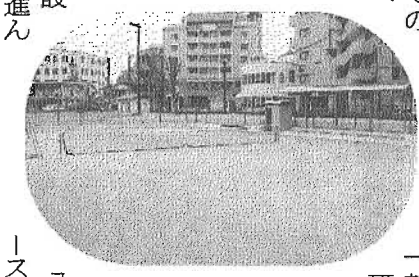
鹿児島市

戦災復興事業で鹿児島市が整備し、昭和26年4月に開設して以来、市民に親しまれてきた同市中央町の共研公園（面積1万97㎡）が、3月13日の九州新幹線開業を直前に控えた今月28日にリニューアルオープンする。

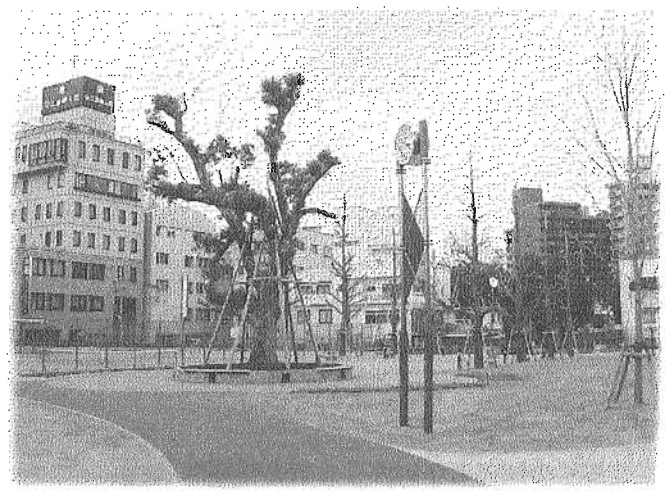
なお、テープカットは10時から、完成式典は10時30分から現地で執り行われる。

一新された共研公園

これまでの共研公園は、ソフトボールができる多目的広場やプール、テニスコートを設けた運動中心の公園であったが、施設の老朽化が進んでいたことから、平成11年に策定した「鹿児島市中心市街地活性化基本計画」のプロジェクト事業として平成13年度から着手した。



一新された共研公園は、運動やレクリエーション、イベントなどができる約3000平方㍍の多目的広場をはじめ、ジョギングコースや健康遊具、テニスコートなどを備えており、「市民の運動や憩いの場、市民と観光客のふれあい交流の場、街のオアシス」として大きな期待が寄せられている。

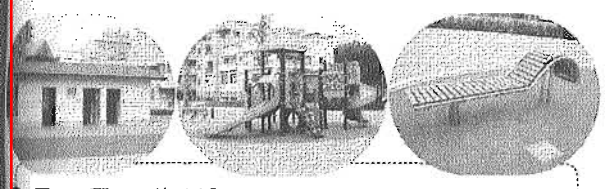


【名前の由来】

明治12年に創設された「共研舎（きょうけんしゃ）」にあると言われている。約400年の歴史をもつ薩摩藩独特の青少年教育である「郷中教育」の流れを汲んだ学舎の一つで、高麗町・上之園町・上荒田町の三方限（方限－現在の町などの地域を指す）に住む青少年たちが自発的に学習団体を編成し、互いに研さんする場所として創設された。

【沿革】

明治44年から終戦までの間、現在の市立鹿児島女子高等学校の前身である「鹿児島市立女子興業学校」があった場所で、や石塀・石畳などが残っている。また、公園のナポリ通り側入口あたりは、西郷南洲翁（西郷隆盛）が安政2年（1855年）から明治2年（1869年）までの間、この地を居所としたところであり、それを記した「西郷南洲翁宅地跡石碑」が設置されている。



面　積	約1㌶
主な施設	多目的広場（芝生広場約3000㎡）
	周回園路（1周200m）
	フィットネスコーナー（8種類の健康遊具）
	テニスコート1面（人工芝、観覧席付）
	コンビネーション遊具、公衆トイレ
	シンボルツリー（大クスノキ）

あす(28日)、共研公園がリニューアルオープン

工事期間中、地域の皆様にはご迷惑をおかけ致しました。
皆様の温かいご理解と鹿児島市行政各位の熱きご指導を賜り、ここに
「憩いと安らぎの空間」を創出する公園として生まれ変わりました。

■基本計画・実施設計
第一復建株式会社
鹿児島事務所　所長　橋元正行
鹿児島市西千石町8-1　TEL (099)224-3300

■公園整備（園内構造物）
株式会社 新留土木
代表取締役　新留　司
鹿児島市中央町6-3　TEL099(251)1832

■公園整備（園内舗装）
あすを拓く 米盛建設株式会社
代表取締役社長　米盛　庄一郎
鹿児島市草牟田2-2-7　TEL099(226)0228

■公園整備（園内既設解体）
吉留建設産業株式会社
代表取締役　吉留　益
鹿児島市上之園町4-6　TEL099(253)2211

■樹木整備（その1）
株式会社 川崎植木
代表取締役　川崎　まさえ
鹿児島市荒田1-30-6　TEL099(254)6400

■樹木整備（その2）
思いでの公園→最新技術で安全、環境との調和
豊かな緑を生産供給
新谷緑化株式会社
本　社　鹿児島市下荒田2-32-1　シンガイビル1F

■公園整備（給排水衛生設備）
株式会社 明治水道
代表取締役　川崎　一
鹿児島市東坂元4-49-6　TEL099(248)4480

■公園整備（電気設備）
有限会社 月代電業社
代表取締役　吉田　勉
鹿児島市新屋敷町6-4　TEL099(222)4382

■公衆トイレ新築本体
(有)ユーカリ技建
代表取締役会長　有村松助
代表取締役社長　岩崎　力
鹿児島市新照院町6-5　TEL099(223)7653